かがやきながら

夏季号

認定NPO法人ももの会
通信 第68号
（2020年7月15日発行）

緊急のお願い

「桃三ふれあいの家からの緊急のお願いです」杉並区より立ち退き要請があり、お年寄りの介護施設がなくなります。

桃三ふれあいの家は、桃井第三小学校の中で20年にわたり高齢者デイサービスセンターを地域の方々（年間のべ約2000名）のご協力を得ながら運営しています。
現在約１００名の高齢者の方々が通所されています。
昨年の5月に杉並区より学童保育のため、2021年3月までに退去の要請がありました。
困惑しつつもかわりの場所をさがしはじめ、約1年間奔走していましたが、現在適当な場所が見つかっておりません。

代わりの空き家、空き地を探しています。

この度、この状況をを広くお知らせし、皆様からの情報をお願いすることになりました。
お住いの近くに、又お知り合いに空き家、空き地はありませんでしょうか？
地域福祉に役立てたいとお考えの方を探しています。

探している場所
〇西荻界隈
〇１００㎡～１５０㎡の一軒家
（平屋、2階建て）
〇１５０㎡～２００㎡の土地
〇賃料　応相談

連絡先
認定NPO法人ももの会　理事　大井 妙子　080-5062-3635
（9時～17時半）日曜祭日は休み
理事　大久保 時中　080-1140-7970
桃三ふれあいの家　施設長　梅谷則子　03-5311-3631
桃三ふれあいの家の存続を望む会
谷口高司　中島幸郎　福田倫和

コロナに負けるな！～丼ぶり編～

「緊急事態宣言」の発令に伴い、利用の制限をした結果、調理スタッフが3人から2人体制になり、ふだんあまり作らない「丼ぶりもの」に挑戦しました。

こんな時だからこそ「安全安心・美味しいもの」を大切に、一般的な「親子丼」や、ちょっとおしゃれな「ロコモコ風丼ぶり」など、ご飯の上に沢山の食材が並びました。見た目も楽しめて量もちょうどよく、普段主食やおかずを残される方も全部召し上がって下さいました。私たちも嬉しく楽しく仕事が出来、何よりも皆さんの楽しみと健康に繋がったのが嬉しいことでした。（調理主任　小林）

ロコモコ風丼ぶり

オムライス丼

鮭丼

コロナに負けるな！～マスク編～

年が明けて新たな希望に向かっていた私たちは、新型コロナウィルス感染症の発生により生活が一変してしまい、共すると生命を脅かす事態になりました。予防策としてマスクが欠かせなくなったにも関わらず品切れ状態で、余計に不安がのしかかってきました。

そんな中、森登美子さん（ご利用者の妹様）や手芸クラブ講師の森治子さんが色とりどりの手作りマスクを多数届けてくださいました。又、利用者の小日向テイ子さんもサージカルマスクを多数届けてくださり、思い遣りの輪で心が優しくなったのと同時に勇気をいただきました。

大事をとって休まれていた方も次ぎ次ぎに復帰して下さり、元気で又お会いできた喜びを分かち合う毎日です。まだまだ、予断が許さない日々です。手洗い、うがい、マスク、換気、ソーシャルディスタンス…。考え付くことを実行しながらあんな時もあったねと笑って話し合えるよう皆で「負けない！」気持ちで行きたいです。
（看護主任　関口）

針仕事もなれたものです。お似合いですね

緊急事態宣言が解除され、ボランティアさんが戻ってきてくださいました

2月の後半から5月末まで、「3密を避ける」のために、桃三ふれあいの家に来場する方を限定していました。ご利用者の方々も予防でお休みされ、職員も限られた人数で運営し、ボランティアの方々には泣く泣くお休みをお願いしておりました。

現在は緊急事態宣言が解除され、ボランティアさんが順次戻ってきてくださっています。しばらく会えなかった皆様と、久々の再会を喜ぶ日々が続いています。
（施設長　梅谷）

戸田玲子さんの楽しい音楽リハビリも再開しました。

かがやき亭で新しく始まった活動をご紹介します

水曜すもも食堂／11:30～13：30／1000円（月替わりメニュードリンク付き）

6月から水曜日のお昼に月に数回の予定で、洋食、中華、薬膳を中心のランチを提供してくださることになりました。焼き菓子や自家焙煎のアロマのある珈琲もあります。楽しみですね！（ももの会理事　宮）

主宰：
相浦祥子さん

食べる事が大好きで、これまでも食に関する仕事をしてきました（料理教室で教える、病院で栄養指導を行うなど）。食材豊富、レシピもスマホで簡単に入手できる現代ですが、美味しく身体にも良い食事はひと手間もふた手間もかかるものです。「すもも食堂」では、薬膳の知識を生かしながら、皆さんの舌も身体も喜んでいただく料理やお菓子を心をこめて提供して参ります。

朗読教室「こえにだしてよむ」　講師：福田もと子先生
／第1土曜日 14:00～16:00／1000円（お茶代と資料代を含む）

この度、かがやき亭で新しく始まる「朗読教室」のご紹介です。ボランティアで朗読の指導をしてくださるのは、病院勤めをされてきた福田素子さんです。朗読指導の資格をお持ちです。ご自身が朗読を始められたキッカケについてお話を伺いました。

「病院勤めの経験から、家庭内でのコミュニケーションのあり方で、傷つく大人が多い事、又、朗読には人を癒す力があり、それを実践している朗読のグループがあることを知ったことが、キッカケ」とのことです。そういえば、聞き手の私も、詩歌や文章など内容をくみ取りながら感情をこめて読み上げる時、不思議と元気が出て心が軽くなった経験がありました。

又、最近では、朗読で呼吸器、口、舌、表情などを積極的に動かす事で、アンチエイジングとしても有効といわれています。素晴らしいリーダーをお迎えして、まさに一石二鳥(一石三鳥かも?)の朗読教室が始まります。初めての方向きの教室です。奮ってご参加ください！
（聞き手：大井妙子）

俳句を楽しむ会　講師：川上良子先生
／第3日曜日 10:00～11:30／1000円（お茶代と資料代を含む）

6月よりかがやき亭の新しいプログラムとして「俳句」が始まりました。俳人協会の幹事をなさっている川上良子先生をお迎えしての初心者向けの講座です。とは言え句会の基礎や作る姿勢など本格的に学べ「俳句に興味があるけれどどこではじめたら良いかわからない」と言う方にもピッタリの内容です。

先生の優しく凛としたお人柄に、楽しい時間になる事間違いなし。ぜひご参加ください。（桃三ふれあいの家介護職員　鈴木）

認定NPO法人 ももの会

2019年度ご奉仕をいただいた方のお名前です。
ありがとうございました。大切に使わせていただきます。

相澤恭子、青木マサ、青木ミツ、阿部八重、足達喜久生、飯塚美雪、池部準、井口桂治、市川美樹、市川敏則、市川八重子、稲垣みち、井上富江、今井テル、岩佐哲男、梅谷則子、榎本紘一、圓城寺里子、遠藤八重子、大江主税、小川明、岡田廣子、大井徳三、大塩雅子、織田宏子、岡本波津子、太田裕子、大村幸、大藪淳子、岡本ヒロ、加藤静子、上北昭一、河周子、川邉憲一、神崎ひさ、楠千恵子、久保紀子、倉田克子、小日向テイ子、小松淑子、児玉希代子、小原久子、小林洋介、小張房子、斉藤晶子、佐賀幸、佐野治子、笹村あけみ、志津壽彦、嶋田進、庄司令子、新谷てる子、杉浦加代子、鈴木兵庫、鈴木富雄、鈴木富美子、関口啓子、孫田杜喜夫、高野尤子、高木朝、田﨑昭太郎、田口敏子、武田朝子、田中陽子、田中公子、塚本健、富樫豊、常盤幸雄、徳田達介、中島篤、中根千鶴、長塚栄子、長島英子、中込淳子、内藤ハツ子、中野由美子、生井弘安、中村佳代子、二村よし子、能登山明美、畑沢諭、畑沢廣子、長谷川眞理子、浜根未稀、檜垣嘉輝、枚田加寿子、平林啓介、土方芳生、府川六幸、福士敬子、福田倫和、藤田操、藤城弘子、本間奈美子、松浦丹永、松本さゆり、麻殖生素子、松嵜由枝、水野節子、宮島盛隆、武笠武人、森田裕子、森本典子、守川清子、守屋圭、森下ノラ、矢澤和子、谷部田代子、山口一男、山﨑薫、吉井洋子、横井里絵子、吉田和弘、横田恵子、若林早苗、（株）東京都民互助会、（有）若茶園、（株）とらや、ガネーシャガル、（株）友伸建設、（有）バッタカンパニー、プロケア、杉並区社会福祉協議会、ＮＰＯ法人生きがいの会、ＮＰＯ法人ともしび会、（有）グラス工房ハチロクマル
（順不同、スペースの都合で敬称を省略させていただきました）

■ 総会報告

２０２０年度定期総会は「緊急事態宣言」により最少人数での開催としたため、出席４名、委任状10名、書面表決１４名（合計28名）の参加となった。全ての議事の承認を頂き、様々な困難が予想される1年がスタートした。

最年長でリードしてくださった岡本理事のご退任は寂しいが、新しいお二人の理事と共に、理事・職員一同力を合わせて、難局を乗り越えていきたい。（ももの会理事・事務局　宮浩子）

■ 退任理事ご挨拶　岡本波津子さん

理事長大井さんは長いお付き合いの敬愛する友人です。理事の中には、共に杉並の福祉を作ろうと頑張ってきたお仲間も一緒で、楽しい理事会に参加させて頂きました。今94歳の私には力はありません。認定ＮＰＯ法人ももの会と新しい桃三ふれあいの家のご発展を心からお祈りしております。

■ 新任理事ご挨拶

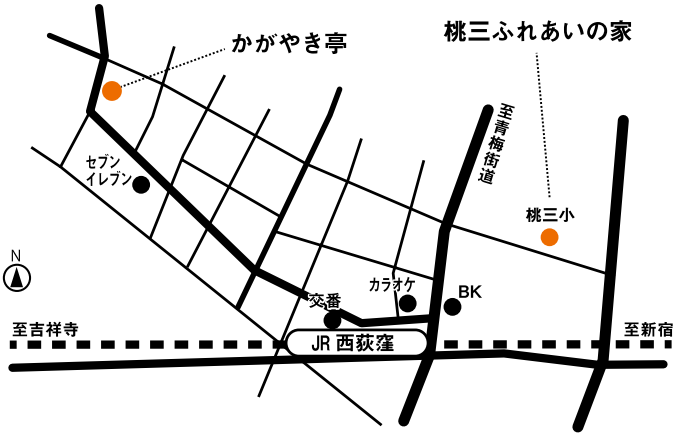
松本さゆり

初めまして。杉並区上井草で、夫と母と猫の４人で暮らしています。母が２年前より桃三ふれあいの家に楽しく通わせて頂いております。ももの会の一員として少しでもお役に立ちたいと思っております。よろしくお願いいたします。

山田督章

日本一星空が綺麗な村、阿智村。私の故郷です。私にとってデイ・サービスが学校の中にあることは重要なことなのです。何故か？「青雲の志」は体育教師になる事だったから。立場は異なるとも、心落ち着く場所なのです。

編集後記　コロナコロナコロナで3月から5月にかけての記憶がほとんどない私。それだけ必死で毎日感染しないよう、させないように桃三ふれあいの家のスタッフ一同が予防に取り組んで来ました。ご利用者の皆様、ご家族の皆様、ボランティアの皆様のご協力に感謝申し上げます。（施設長　梅谷）



発 行 人　認定ＮＰＯ法人ももの会 大井妙子
〒167-0042杉並区西荻北2-10-7
TEL：03-5311-3631　FAX：03-5311-3632
suginami-momo@r7.dion.ne.jp
http://sugimomo.jimdo.com
編　　集　認定ＮＰＯ法人ももの会かがやきながら実行委員会
（第67号担当：関口記代子、鈴木美穂、宮浩子、梅谷則子）
題　　字　後藤順子さん（故）
制作協力　寺尾祐一